



平成 20 年 2 月 14 日

各 位

東燃ゼネラル石油株式会社
東京都港区港南一丁目 8 番 15 号
代表取締役会長兼社長
ディー・ジー・ワスコム
(コード番号: 東証一部 5012)
問合せ先:
エクソンモービル有限会社
広報渉外部
Tel: 03-6713-4400

エクソンモービル有限会社 平成 19 年 12 月期決算に関するお知らせ

東燃ゼネラル石油株式会社(東証一部上場)の親会社であるエクソンモービル有限会社(エクソンモービル アジア インターナショナル SARL の 100%出資会社・保有株式数: 46 万 1,500 株)の平成 19 年 12 月期業績(平成 19 年 1 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)を下記の通りお知らせ致します。

記

1. 平成 19 年 12 月期業績概況

平成 19 年度及び平成 18 年度の業績の比較は以下の通りです(日本の会計原則、基準に基づく)。併せて、エクソンモービル有限会社の営業活動を適切に反映した業績として、合併に伴う特別な損益および東燃ゼネラル石油からの配当を除いた業績結果も公表します。平成 18 年度の業績は、平成 14 年に実施したエッソ石油有限会社、モービル石油有限会社の合併に付随する会計処理に伴う営業権償却の影響を強く受けています。また、平成 19 年度及び平成 18 年度の営業外利益の大部分は東燃ゼネラル石油株式会社からの受取配当によるものです。

合併に伴う特別な損益および東燃ゼネラル石油の配当の影響を含めた場合

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 19 年 1-12 月期 (A)	19,830	299	424	348
平成 18 年 1-12 月期 (B)	20,749	12	118	▲3
増減額 (A-B)	▲919	286	306	351
増減率 (%)	▲4.4	-	259.9	-

売上高

原油価格高騰に伴い製品価格が上昇したものの販売数量が減少し、前期比 4.4%減の 1 兆 9,830 億円となりました。

営業利益

営業利益は、前年度比 286 億円増の 299 億円となりました。これは主に、前年度に含まれている合併に付随する会計処理に伴う営業権償却の影響によるものです。平成 14 年にエッソ石油有限会社、モービル石油有限会社などがエクソンモービル有限会社に合併されたことにより、平成 18 年度まで 5 年間にわたり営業権の償却を実施しました。その結果、この間の業績は営業利益の減少という影響を受けることとなりました。

上記に加え、燃料油販売部門ならびに潤滑油部門の製品マージンが改善したことや化学部門の好業績などが増益に貢献しました。さらに、年金費用や人件費の減少などによる前年度比 40 億円の経費削減も営業利益の改善に寄与しました。

当期純利益

営業外利益は、東燃ゼネラル石油株式会社からの受取配当が引き続き大部分を占めていますが、その他関連会社からの受取配当の増加、支払利息の減少、為替差損益の影響などにより、前年度比 20 億円増の 125 億円となりました。経常利益は、前年度に比べ 306 億円増加し、424 億円となりました。また、特別損益は、前年度の 51 億円の損失に対し、東燃ゼネラル石油が実施した自己株式の取得に応じたことによる株式譲渡益などにより 16 億円の利益となりました。この結果、税引後の当期純利益は前年比 351 億円増の 348 億円となりました。

合併に伴う特別な損益および東燃ゼネラル石油の配当の影響を除いた場合

前述の通り、エクソンモービル有限会社は、平成 14 年の合併に伴う特別な影響と東燃ゼネラル石油からの受取配当を除いた業績結果が平成 18 年度および平成 19 年度における事業活動をより適切に反映していると考えています。これらの影響を除いた業績は以下の通りです。

(単位: 億円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成 19 年 1-12 月期 (A)	19,830	299	316	240
平成 18 年 1-12 月期 (B)	20,749	219	216	96
増減額 (A-B)	▲919	80	100	144
増減率 (%)	▲4.4	36.4	46.0	150.7

(A) 東燃ゼネラル石油からの配当を控除

(B) 合併に伴う特別な損益および東燃ゼネラル石油からの配当を控除

2. 当社の取組み

安全・健康・環境に配慮した健全な操業

エクソンモービル有限会社は、「安全で、環境に配慮した方法で、かつ適正な価格で製品を供給する」ことが最も重要な役割であると考えています。安全・健康・環境に対する徹底的な取組みは

事業活動における最優先事項であり、操業上のすべての面において優れた水準を維持、向上させていくことを基本原則としています。

販売部門

エクソンモービル有限会社は、エクソンモービル・ジャパングループとして、「エッソ」、「モービル」、「ゼネラル」の3ブランド共通の販売戦略を採用し、強力なネットワークにより顧客に対して利便性と優れたサービスを提供しています。エクソンモービル・ジャパングループは、「もっともすばやく」、「もっとも簡単に」、「もっともきれいな設備で」必要なサービスが受けられる、をコンセプトとするセルフサービスステーション(セルフSS)ブランド「エクスプレス」の展開を中心にセルフSSの拡大を積極的に推進し、お客さまにとって魅力的なサービスの提供に努めてきました。当期中に、独自の非接触型精算ツールである「スピードパス」の会員が150万人に達したほか、多くの後払い式電子マネー(非接触ICクレジットサービス)に対応した独自のカード読み取り機を開発して導入を開始し、650を超える「エクスプレス」店舗で利用可能となりました。さらに、自動車用高級オイルブランド「モービル1」によるオイル交換サービスを提供する「モービル1センター」の「エクスプレス」店舗への導入にも積極的に取り組みました。また、株式会社セブン-イレブン・ジャパンとコンビニエンスストアとセルフSSの複合店舗のパイロットテストも継続して実施しました。

以上

損益計算書

自平成19年 1月 1日

至平成19年 12月31日

(単位：百万円)

科目	金額	
売上高		1,983,002
売上原価		1,892,853
売上総利益		90,149
販売費及び一般管理費		60,287
営業利益		29,862
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,267	
為替差益	135	
その他	139	
		13,542
営業外費用		
支払利息	1,016	
その他	1	
		1,017
経常利益		42,387
特別利益		
関係会社株式売却益	2,577	
固定資産売却益	617	
投資有価証券売却益	179	
ゴルフ会員権売却益	29	
		3,403
特別損失		
固定資産売却損	1,262	
減損損失	535	
		1,798
税引前当期純利益		43,992
法人税、住民税及び事業税	9,366	
法人税等調整額	△ 193	
当期純利益		34,819

貸借対照表

(平成19年12月31日現在)

(単位：百万円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部	724,552	負債の部	588,717
流動資産	236,788	流動負債	506,519
現金及び預金	1,403	買掛金	371,822
売掛金	172,324	短期借入金	1,525
製品及び商品	10,816	未払金	58,660
前払費用	3,734	未払費用	6,381
繰延税金資産	1,052	未払揮発油税等	36,098
短期貸付金	1,804	未払法人税等	7,828
未収入金	46,131	未払消費税等	19
その他	5	受託保証金	15,586
貸倒引当金	△ 484	前受金	7,150
		賞与引当金	484
		その他	961
固定資産	487,763		
有形固定資産	124,340		
建物	14,091	固定負債	82,197
構築物	12,550	繰延税金負債	29,159
油槽	868	退職給付引当金	47,809
機械及び装置	8,090	修繕引当金	401
車輛及び運搬具	13	廃鉱費用引当金	4,827
工具・器具及び備品	1,682		
土地	85,819		
建設仮勘定	1,224		
無形固定資産	10,797	純資産の部	135,835
借地権	7,419	株主資本	135,721
ソフトウェア	2,967	資本金	50,000
その他	410	資本剰余金	14,264
		資本準備金	14,264
		利益剰余金	71,457
		利益準備金	5,375
		その他利益剰余金	66,081
		固定資産圧縮準備金	20,738
		繰越利益剰余金	45,343
投資その他の資産	352,626	評価・換算差額等	113
投資有価証券	583	その他有価証券評価差額金	113
関係会社株式	334,396		
長期貸付金	605		
長期前払費用	5,790		
長期預託保証金	11,479		
その他	355		
貸倒引当金	△ 584		
資産合計	724,552	負債・純資産合計	724,552

平成 19 年 12 月 31 日現在

役員の状況

エクソンモービル株式会社

ディー・ジー・ワスコム

代表取締役社長

ジェイ・エフ・スプルール

代表取締役副社長

ダブリュー・ジェイ・ボガティ

代表取締役副社長

宮下 治也

代表取締役副社長

ピー・ピー・デューコム

代表取締役副社長

鈴木 一夫

取締役

谷口 賢一

取締役

吉田 恭二

取締役

宮原 佳典

取締役